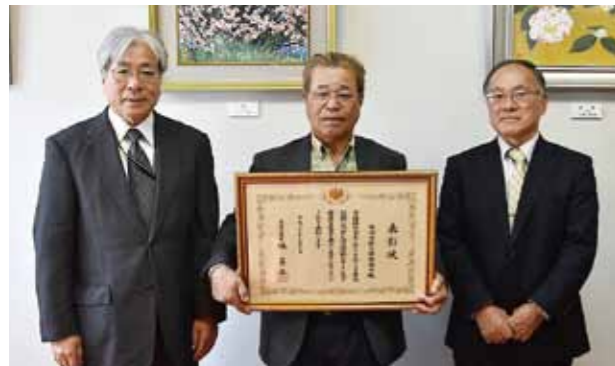


Topic6 市陸上競技協会に
文部科学大臣表彰



市陸上競技協会(中原重信会長)が、平成29年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰の生涯スポーツ優良団体(スポーツクラブ以外の団体)の部で、文部科学大臣表彰を受賞しました。これは、地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたスポーツ関係者及びスポーツ団体を表彰するものです。今回の表彰は、市民運動会や市内一周駅伝競走大会などの運営や支援を積極的に行っていることや陸上競技でのジュニア選手の育成などとおして少年少女の健全なる育成にも貢献していることなどが認められたものです。

中原会長は「今回の表彰は、長年の活動が認められたものと思っています。走ることがスポーツの基本ですので、これからも子どもを対象にした陸上教室などを積極的に行っていきたいです」と話していました。

Topic5 「多様性」を生かした地域をめざして
～まくらざきハーモニーフェスティバル



11月26日、男女共同参画フォーラム「まくらざきハーモニーフェスティバル」が、南薩地域地場産業振興センターで開催され、約80名が参加しました。

医療法人二三和会理事の尾辻里佳子さんによる「ダイバーシティ(多様性)の視点を取り入れた職場環境づくり」についての事例発表や、ワークショップデザイナーの高崎恵さんによる参加者が互いの「違い」や「多様性」を学ぶ合うワークショップのほか、パネル展が行われ、参加者は男女共同参画に対する理解を深めました。

休憩時間には、共催のまくらざきハーモニーネットワーク委員会から茶節も振る舞われました。(詳細を10ページでも紹介)

Topic3 南薩地域植樹祭を
水尻公園で開催



11月25日、地域の緑化を推進するため南薩地域植樹祭が水尻公園で開催され、関係者約250人が参加しました。森林・林業者や学校環境緑化・学校林等活動コンクールなどの表彰式のほか、シマトネリコとサツキツツジの記念植樹などが行われました。

Topic4 NPO法人自然花に振興奨励賞
～あしたのまち・くらしづくり活動賞



NPO法人子育てふれあいグループ自然花(大脇治樹代表)が、公益財団法人あしたの日本を創る協会が主催する「平成29年度あしたのまち・くらしづくり活動賞」で振興奨励賞を受賞しました。これは、独自の発想により全国各地で活発に展開されている地域づくり・くらしづくり・ひとづくりの活動に取り組んでいる地域活動団体等を表彰するものです。今回の表彰は、自然体験や農業体験、地域資源を生かした体験などの体験活動を通じて取り組む子育て支援活動などが認められたものです。

大脇代表は「今後も体験活動や世代間交流などいろいろな側面から子育て支援の可能性を広げ、多くの人たちとの“人と人とのつながり”を大事に活動を続けていきたいと思っています」と話していました。

Topic1 子どもたちが合唱や合奏等を披露
～市学校音楽祭



11月14日、市学校音楽祭が市民会館で開催されました。市内全小・中学校から代表の児童・生徒が出演し、合唱や楽器の演奏などを披露しました。

元気に歌ったり、演奏したりする姿に、会場からは大きな拍手が送られました。

Topic2 関係機関が連携を確認
～市集団災害訓練



11月18日、空港公園付近で集団災害訓練が実施され、市消防本部、市医師会、枕崎警察署、枕崎建設業組合などが参加しました。今回は、マイクロバスとワゴン車の衝突により多数の負傷者が発生したことを想定し、実施されました。負傷者の重症度に応じて治療の優先度を定めるトリアージや、クレーン車を利用した負傷者救出訓練などが行われました。



地域おこし協力隊 活動レポート

こしたこづ ひとっもんど!



こんにちは。地域おこし協力隊員の前永です。

11月11日に、旧金山小学校で「第1回 あそびのデパートin金山」が開催されました!

あそびのデパートとは、廃校を活用してさまざまな体験活動や昔の遊び、お菓子・お弁当の販売、マッサージなど親子で1日遊びつくそう!というイベントです。

当日は、市内外の出店者だけでなく、金山地区の方々にも手作り団子の販売や竹鉄砲・竹馬など昔の遊びを教えてくださいました。遊びに来た子どもから大人まで楽しんでいただけたようです!今後も第2回、第3回と続けていく予定ですので楽しみに。

そして、1月7日の午後5時30分頃から田布川では「鬼火焚き」が行われます。

「鬼火焚き」は5年ほど前から行われ、地域の伝統となりつつあり、毎年徐々に見物客も増えてきています。高さ10メートルほどの櫓(やぐら)が燃え盛る様子はとても迫力があります!ぜひ一度ご覧ください。



今月の報告は
前永俊輔 隊員



ペットボトルのラベルをはがして出しましょう

ペットボトルを資源ごみとして出す場合は、ラベルを貼ったままですべて出していますが、平成30年4月1日からは、ラベルをはがしてから出していただくようになります。

はがしたラベルは、プラマークが表示されたその他のプラスチック容器・包装紙と一緒に

に資源ごみで出してください。

現在は移行期間ではありますが、ペットボトルはラベルをはがして出してくださいようご協力をお願いします。

■問合せ 市民生活課環境整備係
TEL72-1111(内線325・327)

